

ひまわりの窓

発行者 社会福祉法人昇陽会
理事長 竹下 亘
障がい者支援センターひまわり
施設長 松本宏基
〒694-0063
島根県大田市大田町吉永 1453-15
TEL 0854-82-5315
FAX 0854-82-5158

まず、元旦の能登地方の地震により被災された方々へお見舞い申し上げます。

昨年は、WBCの優勝で日本中が沸き、勢いそのままにバレー、バスケット、ラグビーとオールジャパンの快進撃が続き、近年にない明るいニュースが多かった上半期となりました。

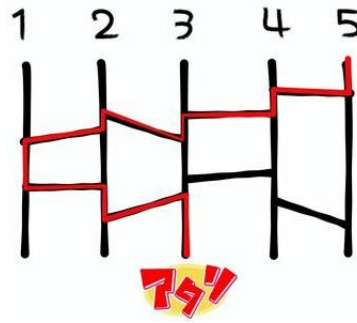
もちろん当施設の利用者さんたちも大いに盛り上がっていました。利用者さんの三大お楽しみといえば、「お出かけ・買い物・食事」が不動のものとなっているようです。

そこで三大お楽しみの一つ「買い物」において最近、気になっている事を述べさせていただきます。世界に遅れこの日本にも押し寄せてきているキャッシュレス時代についてです。これらの導入によって迅速な処理のみならず、犯罪抑止や労働力不足の解消に一役を担うであろうことは理解できるのですが、市内でもレジでの支払い時、緊張してしまう方も少なくないのではないのでしょうか。定期的にグループホームの入居者さんたちを連れてお出かけをし、買い物することがあるのですが、今まで一人で支払いをしていた方たちが、当該レジでは買い物ができなくなっています。おのずとセルフレジの店は行き先の選択肢から外れ、立ち寄れる店も少なくなってきました。イノベーションが圧倒的大勢の利便性や企業の収益性をもたらす一方で従来の生活を維持しづらい状況にある人たちがいることも忘れていただきたいものです。

社会福祉法人昇陽会 理事長 竹下 亘

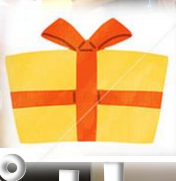


ぼうねんかい & 忘年会



巨大^{きよだい}あみだくじは、クリスマスプレゼントの
商品^{しょうひん}が決まる^き運試^{うんため}し。「どの番号^{ばんごう}にたどりつく
かなー」と言いながら、名前^{なまえ}シールを貼^はってお
られました。

せん
この線^{せん}にしようかな



パプリカ



最後^{さいご}は「パプリカ」の曲^{きよく}に合わ
せてダンスの披露^{ひろう}がありました。
とても上手^{じょうず}だったのでアンコール
のリクエストがあり、大変^{たいへん}賑わい
ました。



クリスマス




十二月二十二日、クリスマス・忘年会を行いました。
 給食はみなさんが朝から楽しみにされていた。
 午後からは工作、巨大あみだくじ、ボーナス支給、ケーキタイム、パフォーマンスと盛りだくさんのイベントを楽しみました。

クリスマスボックスの仕上げはおやつを二個入れました。

完成したクリスマスボックスは五回お隣さんに回して交換をしました。



クリスマスカラーのかわいいボックスが当たりました！



クリスマスメニュー

アドベントカレンダー作りにも挑戦しました

つく
ちようせん

クリスマスまで毎日一個窓を開けると何かが

入っている、楽しいカレンダー「アドベント

カレンダー」を作りました。

おやつを一つ一つじっくり選んで、小さな枠

に丁寧にに入れておられました。



クッキーもいいけど、
ドーナツもおいしそう。
どれにしようかな。

二十四個のおやつ、
毎日開けるのが楽し
みだな



アドベントカレンダー
できました！！



12月は毎日が

楽しみ！



当機関紙に掲載された写真や文章については、プライバシーに配慮し、予め掲載の同意を頂いています。